

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2024年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	乳児保育論		
担当者(Instructors)	奥原 孝子	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

乳児の発達の過程を踏まえ、「乳児保育」の基本を理解する。人生始まりである乳児期にとって人的・物的・自然・社会的環境がいかに大事であるかを学び 発達援助に必要なかわりを理解する。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	乳児保育について講義で理解し、講義時間内でのレポートで理解度を確認する。また、まとめの段階でグループワークにより自分の考えや他の人の考えを聞き、乳児保育のイメージを膨らませる。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション 乳児の世界は不思議で楽しい	講義の進め方を理解してもらう。 乳児の世界を画像等で知る。	<input type="checkbox"/>
第2回	はいはい期～身体の発達と保育～	おおむね満3か月から満1歳の発達過程を知り、 保育園でどのように過ごしているかを理解する。	<input type="checkbox"/>
第3回	はいはい期～感情の芽生えと保育～	おおむね満3か月から満1歳の感情の芽生えを知り どのように働きかけるかを理解する	<input type="checkbox"/>
第4回	よちよち期～身体の発達と保育～	おおむね満1歳から満2歳発達過程を知り、 保育園でどのように過ごしているかを理解する。	<input type="checkbox"/>
第5回	よちよち期～言葉の芽生えと保育～	おおむね満1歳から満2歳の時期に言語発達について 理解する。また、かわりかたを知る。	<input type="checkbox"/>
第6回	とことこ期～身体の発達と保育～	おおむね満2歳からの過程を知り、 保育園でどのように過ごしているかを理解する。	<input type="checkbox"/>
第7回	とことこ期～言葉と感情の表現と保育～	おおむね満2歳からの言語発達を知り、感情を表現するためのかわりを理解する。	<input type="checkbox"/>
第8回	まとめ1	グループワークにより乳児の発達について理解を深める	<input type="checkbox"/>
第9回	乳児保育と環境～人的環境の重要性～	保育園での生活を知り、いかに人的環境が重要かを 理解する。	<input type="checkbox"/>
第10回	乳児保育と環境～物的・自然・社会環境～	乳児期の保育の環境構成をしり、保育園が生活の多くの時間を占めることの意味を理解する。	<input type="checkbox"/>
第11回	「食べること」の大切さ～命を守り、 意欲を高める～	乳児期にいかに「食」が大事であることを理解し、 乳児期の「食育」を知る。	<input type="checkbox"/>
第12回	「どうして病気になるの？」～子どもの ケア・保護者のケア～	保育園での体調不良時の対応や、保護者援助の実態を 知る。	<input type="checkbox"/>
第13回	乳児保育のポイント1	今までの学びを踏まえ、乳児保育のポイントについて 学ぶ。計画・記録・評価について考える。	<input type="checkbox"/>
第14回	乳児保育のポイント2	発達の気になる子へのアプローチの仕方や保護者援助の 方法を知る。	<input type="checkbox"/>
第15回	まとめ2	グループワークにより保育園での乳児に対する 適切な発達援助について理解を深める。	<input type="checkbox"/>

■授業時間外学習(予習・復習)の内容(Preparation/review details)

平日頃から、乳児保育や幼児教育の目に見える表側である、実際の様子や考え方と、保護者の育てていく時に感じる苦勞である裏側に関心を持ち、毎回の授業内容を振り返り、より一層の理解に勤めてください。そして乳児期の自分の生活などを振り返ってください。(4時間程度)

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

レポートについて講義の時間内で取り上げ、全体に向けてフィードバックを行う。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◆ 2019子ども発達DP1	乳児保育の基本を理解し、その重要性について説明できる。
主体性	◇ 2019子ども発達DP3	乳児保育のイメージができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			50%	50%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

授業内態度等が50%。講義内のレポートで理解度を確認します。

■テキスト(Textbooks)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	0・1・2歳児の遊びとくらし (メイト)	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1		
2		
3		
4		
5		